

【取材歓迎】5月27日（土）からスタート！**自治体・NPO・JICAが協働し、外国人と地域をつなぐ架け橋を育成****「2023年度 外国人ピアサポーター養成講座（全5回）」開講**

独立行政法人国際協力機構筑波センター（JICA筑波：茨城県つくば市）は、認定NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ（茨城県常総市）と共催で、「2023年度 外国人ピアサポーター養成講座」を開講します。

日本で働く外国人材はこの10年で約2.5倍に増加しており、茨城県内でも在留外国人数は5.8万人（※）に上っています。JICAは、外国人も日本人も活躍できる、安心安全で多様な機会が全ての人に与えられる「共創」社会の実現のため、様々な取り組みを進めています。

「外国人ピアサポーター養成講座」は、地域の外国人コミュニティと、行政や日本人住民との懸け橋となる人材である「外国人ピアサポーター」の育成を目的としています。講座では、外国籍住民が日本で生活する上で知っておくべき基礎情報（社会保険や税金、教育、防災等）やその伝え方を学び、考えます。全5回の講座修了後は、情報発信の実践、外国人への様々な支援をサポートする取り組みを試行的に実践していきます。

茨城NPOセンター・コモンズが実施団体となり、同団体が2018年度に行った講座のリニューアル版講座を、茨城県常総市、結城市、八千代町、坂東市の協力のもと県西地域4自治体に展開します。

ご希望があれば、登壇者や外国人受講生への個別インタビューのアレンジもできますので、ぜひ取材をご検討ください。

- 日時： 第1回 2023年5月27日（土）日本時間 9:00～12:00
（第2回～第5回 6月3日（土）・6月17日（土）・7月8日（土）・7月15日（土）
※7月8日のみ9:00～15:00予定
- 会場： 常総市生涯学習センター 研修室ほか
- 主催： JICA筑波 ■ 共催： 茨城NPOセンター・コモンズ
- 協力： 常総市、結城市、坂東市、八千代町
- 参加対象： 在住外国人の方（在留資格問わず）
- 第1回プログラム（予定。第2回目以降のテーマは別添参照）
 - 外国人ピアサポーターとは？
 - 本講座の趣旨紹介

- 日本の地域に住むために必要な知識 その1 「社会保険」について
(教材: 「外国人のための生活ガイドブック」)
- 質疑応答

以上

※このセミナーは、JICA 筑波が実施している「茨城県・栃木県における外国人材／多文化共生の現状・課題・取組等に関する調査」に係るパイロット事業の一環で実施されます。

※出入国在留管理庁 在留外国人統計 (令和4年6月時点)

別添 外国人ピアサポーター養成講座 チラシ

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 筑波 連携推進課 荒井 (あらい)

TEL : 029-838-1117 Mobile : 080-7106-7067 E-mail : Arai.Hanae@jica.go.jp